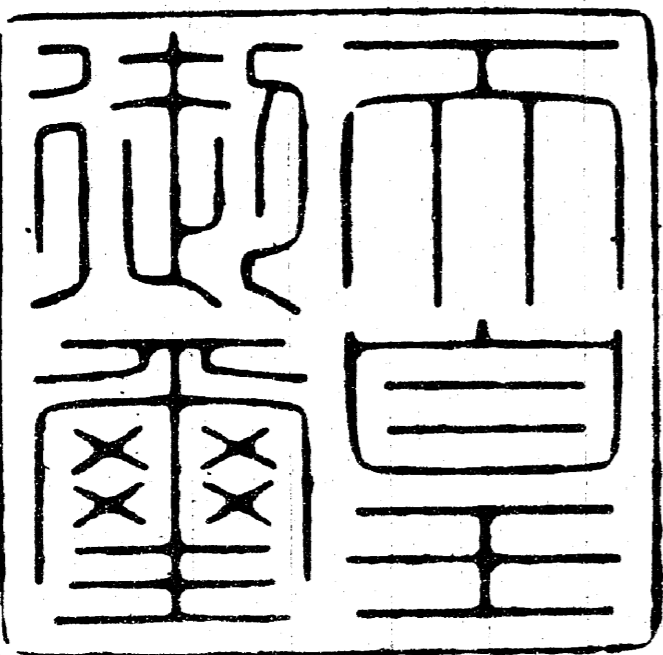


勅令第二十四號



朕防空法臺灣施行令中改正ノ件ヲ
裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十九年一月七日

日

期

内閣總理大臣兼東條英機
 陸軍大臣 嶋田繁太郎
 海軍大臣 安藤紀三郎
 内務大臣

初節第二十四號

功率法を爲施行中ハノ並取止ス

第一條中「第十四條第二項一ノ下三」第十九ノ五一ヲ加フ

第二條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

同去第九條第一項及第十三條第一項後段中地方官トアルハ
 地方官、郡守、警察長、海防署長トス

第三條第二項中「地方官、一ノ下三」ニ「警察長、海防署長、」
 ヲ加フ

第三條第一項ヲ左ノ如クス

功率法中市町村トアルハ市街庄トス

同條第三項中「市町村トアルハ市街庄トシ」ヲ加フ

支那の海軍

第四條 訓練

第六條中「、防空法第十條第一項ノ規定ニ依ル防空ノ訓練又ハ
 同法第十二條第一項ノ規定ニ依ル給與一ツ」又ハ防空法第十條
 第一項ノ規定ニ依ル防空ノ訓練一ニシム
 第七條中「第一」第二項一ツ「第一條ノ二第二項一ニ、」第
 七條、第十四條及第十五條一ノ「及第七條一ニ、」臺灣總督ト
 シ同令第十四條中申附村以下アルハ、其街庄以下一ナ「臺灣總
 督トス一ニシム
 第八條第二項中「省略アル」地方長官一ノ下ニ「及臺灣總督府港
 務局長一ヲ加フ
 第九條中「、地方長官ハ海軍中司令官ニ一ナリ

第九條ノ二 防空計畫ノ認可ヲ爲ス場合ニ於テ海軍ノ防衛ニ
 即應セシムル爲必要アル事トシテハ臺灣總督ハ海軍中司

司令官及高雄海軍中司令官長官ニ、地方長官ハ臺灣中司令官又ハ
 高雄海軍中司令官長官ノ指定スル司令官又ハ指揮官ニ協議スベ
 シ

第十條第二項中「高雄海軍中司令官又ハ臺灣中司令官一」地
 方長官ハ防空ノ實施ニ付必要ナル事項ヲ他ノ地方官ニ、臺灣
 中司令官若ハ高雄海軍中司令官長官ノ指定スル司令官若ハ指揮官
 又ハ指定ノ艦中司令官長官若ハ其ノ指定スル指揮官一ニシム

附則

本令ハ昭和十八年法律第百四號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス